



たづがね

(たづが音)

3月22日発行

「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「夢いっぱい」の西北台っ子

終業式・修了式・離任式

終業式・修了式・離任式を実施しました。小学校の六年間というのは、大人から見ると大きな成長の時期です。ひらがなすら書けなかった児童が自分の思いを文章にすることができます。児童は、多くのことができるようになっていくことを自覚せずに日々生活しています。無我夢中で毎日、過ごしているのです。そこで大人は、何かができるようになるたびに認めて価値づけていく必要があります。つい、できていないことやもっとこうなってほしいといったことに目がいくことが多くありませんか？ある児童に「校長先生の小学生の時より、ものすごく字がきれいだね。」と声を掛けたことがあります。その時、その児童は驚いていましたが、そのあと笑顔になりました。できるだけ児童の伸びをみつけて声を掛けるだけで次からの行動が違ってきます。「よし、もっと頑張るぞ。」という気持ちが芽生えるような声掛けが必要ですね。失敗してもいいけど次が大事ですよ。一年一年、心も体も大きく成長していることを共に認めた上でさらなる期待を児童にかけましょう。

最後に私事になりますが、令和6年3月31日をもって、退職いたします。最後の年に地元で仕事ができることを大変、嬉しく思っています。至らない点も多かったことと思いますが保護者・地域の皆様に支えられて勤め上げることができました。厚くお礼申し上げます。

学校は、保護者・地域の協力があってこそ成り立っていると思います。今後とも変わらぬご支援・ご協力のほどよろしく願いいたします。

「令和6年能登半島地震」によって本校で学んでいた児童4名が、今日で最後の登校になりました。それぞれの事情があるので、引き留めることはできません。

すぐにこの学校に慣れ親しんでくれただけに・・・素敵な出会いができたからこそ、寂しいですね。

それぞれの春です。元気に活躍してくれることを期待しています。



～ 西北台小学校離任される先生方～

校長

出雲 香苗

役職定年退職

教諭

亀井 彩紀

七尾市立山王小学校へ

教諭(再任用短)

藤田 良夫

羽咋市立邑知小学校へ

臨任講師

岡田 涼子

退職

スクールサポートスタッフ

西平 宏

退職

スクールカウンセラー

竹内 弘司

羽咋市立瑞穂小学校へ

